

# ASAKA STREET TERRACE (アサカストリートテラス)

事業実施主体：朝霞駅前商店会  
事業実施箇所：埼玉県朝霞市  
商店街店舗数：76店舗

- 立地条件は良好なものの後継者問題などで閉店が相次ぎ、大半が店舗に住居が併設されているため、新規店舗への移行が難しい状況である。
- 国土交通省が行う、コロナ禍の飲食店支援措置としての“道路占有許可基準緩和”を受け、市や警察協力の下、駅前通りを車両通行止めにして「ASAKA STREET TERRACE」を実施。
- 本イベントを朝霞市の実証実験としても位置付け、今後の駅前通りのあり方について、朝霞市役所はじめ、行政とともに考えていきたい。

## 背景・課題

- ✓ バス通りではあるが、道幅が狭く、歩行者にとっては通行の危険を感じるため一方通行化を望む声も多い。
- ✓ 車両通行止めや一方通行化によって集客への影響に期待する声と不安の声があり、方向性を見いだせていない状況。
- ✓ 屋外を活用することでWITHコロナ時代の地域催事の可能性を探り、今後の商店街の在り方を考える機会としたい。

## 取組内容

- ✓ 「ASAKA STREET TERRACE」の実施。飲食店や手作り雑貨販売、ワークショップなども同時開催。
- ✓ 来場者が自由にメッセージや願いを書き、共有できる“Wish Board”の設置。
- ✓ 夕方以降、ランタンを使用したイルミネーションを実施。

## 見込まれる効果等

- ✓ 商店街及び地域の活性化と朝霞市の魅力再発見。
- ✓ 今回の成果と課題を元に、今後の継続的な実施に向けた、イベント形態の模索を行う。  
(朝霞市では、官民協働のエリアプラットフォームをつくり、商工会、商店会等関連機関と連携して未来ビジョンを策定する予定である)



←イベントのようす



Wish Board→